

—— 矢掛町移住定住ガイドブック ——

OKAYAMA  
YAKAGE

やさしさにあふれ かいてきて げんきなまち



岡山県 矢掛町

<http://www.town.yakage.okayama.jp/ijyu>

# 程よい田舎で住みやすい コンパクトシティ矢掛町



矢掛の  
自慢!!

## 歴史ある町並み

矢掛町は、江戸時代の参勤交代で、旧山陽道の宿場町として栄えた歴史と文化の町です。国指定重要文化財である旧矢掛本陣・旧矢掛脇本陣があり、両方が健全な形で当時の姿のまま残っているのは、日本で唯一、矢掛町だけだと言われています。また、近年は、古民家を再生した宿泊施設の「矢掛屋」、観光拠点の「やかげ町家交流館」のほか、「重要伝統的建造物群保存地区」への選定、矢掛商店街の一部無電柱化、道の駅「山陽道やかげ宿」の開業など、歴史が現在に息づいている光景を肌で感じることができます。



矢掛の  
自慢!!

## 清流が育んだ豊かな自然

豊かな自然に囲まれた矢掛町。矢掛の町を東西に横切るように流れる清流・小田川。町の中心部から川の対岸へ渡ると美しい桜と楓が生い繁る高さ100mほどの嵐山公園があります。山頂までは遊歩道が設けられていて、春は桜のお花見、秋には真っ赤に染まった紅葉の風景が楽しめます。町の東部に位置する罔勝寺に咲く樹齢300年を越す大椿は必見! 樹の下に落ちた花が真紅のじゅうたんのようにつまみつけられた風景はまるで絵画のよう! ぜひ、見ていただきたい「矢掛の自然美」です。また、毎年5月下旬~6月上旬頃には、宇内地区で川沿いを乱舞するホテルを間近で見ることが出来ます。



矢掛の  
自慢!!



## 町並みを生かした 四季折々のイベント

町並みを生かして、様々なイベントが開催されています。11月に開催される一大イベント、『矢掛の宿場まつり大名行列』をはじめ、8月には矢掛の町を照らす『やかげ夏の行灯まつり』などが行われます。



矢掛の  
自慢!!

## 子育て世帯 を応援!

矢掛町では、子ども医療費の無料化や、妊産婦に対するケア事業など、子育て世帯に対する支援を行っています。また、子育て支援センターや図書館などで、ご家族で楽しめる各種イベントを定期的実施しており、交流・情報交換の場となっています。



矢掛の  
自慢!!



定住促進助成金、空き家改修補助金等、  
県下第一級の補助制度を用意しています。

やかげ観光大使  
やかげちゃん

# Attraction 遊

## 歴史が息づく自然の町

### 施設

矢掛町総合運動公園をはじめ、子どもからお年寄りまで幅広い世代が楽しめる施設が整っています。



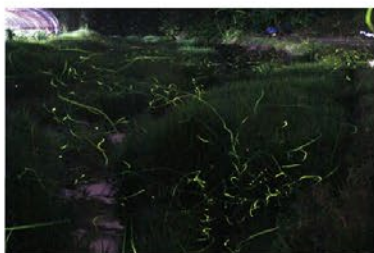
### 主要施設

- 矢掛町総合運動公園
- B&G 海洋センター
- 矢掛町立図書館
- やかげ郷土美術館

## 自然と地域の交流

### イベント

矢掛町の歴史風土を生かした様々なイベントが開催されています。



### 宇内ホタル 観賞旬間

5月下旬から6月上旬にかけて、宇内ホタル公園周辺を中心に、幻想的なホタルの姿を間近で見ることができます。



### 地域との交流 (元気集落)

大学生や留学生、都市部からの農業体験や地域行事等への参加、地元特産品の販売等を通して、「人と文化の交流」を深めています。



### 矢掛の宿場まつり 大名行列

江戸時代参勤交代の様子を再現した大名行列が旧山陽道を練り歩き、人々を江戸時代へとタイムスリップさせてくれます。



### 矢掛本陣 マラソン大会

毎年2月第3日曜日に開催。歴史情緒あふれる旧山陽道の宿場町を、ランナーが駆け抜けます。



### やかげ夏の行灯まつり

本陣通り沿いに吊るされた行灯の光が、宿場町の風情を残す町並みを照らします。

# 暮

## 暮らしのInformation

### 交通



主な交通手段は自動車ですが、高齢者や運転免許を持っていない人は「ふれあいバス」を利用することもできます。また東西を横断している井原鉄道や路線バスにより、町外へのお出かけや通勤・通学が可能です。



### 買い物



町の中心部である商店街には、様々な商店や飲食店、金融機関があります。また、国道486号沿いにはスーパーマーケットやコンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンターなどの商業施設が充実しています。農産物直売所も数か所あり、町内で採れた新鮮な食材を購入できます。



### 病院



町内には、緊急時に対応できる矢掛町国民健康保険病院（総合病院）をはじめ、内科、外科、小児科など8院あります。また、日曜・祝日は当番医が対応するなど、安心して医療を受けられる体制が整っています。



### 子育て・教育



町内には、子育て支援センター、保育園3園、認定こども園、小学校7校、中学校2校、高等学校1校（普通科・地域ビジネス科）があります。すべての小・中学校に電子黒板などのIC機器とエアコンが設置されており、快適な環境で学校生活を送ることができます。



### 仕事



町内には約200の事業所があり、倉敷市や広島県福山市などの中核都市へも1時間程度で通勤することができます。



# 食

## 温暖な気候とおいしい特産品



矢掛町には、豊かな自然環境と風土の中で育まれた特産品がたくさんあります。特に、矢掛町ならではの特産品が「矢掛町ブランド」として認定されています。古くから銘菓として親しまれている「柚べし」をはじめとして、伝統ある製法が今なお受け継がれている食品（菓子、麩、醤油、麺）や、自然豊かな気候で育まれた野菜（アスパラガス、リーキ）や果物（梨、ぶどう、干し柿）。そして、新たな矢掛町の名物づくり、まちづくりにつなげようという思いから生まれたハッカ食品や加工食品（調味料、テンペコロッケ）など、矢掛町ブランド認定品はそれぞれ作り手の思いが込められており、どれも自慢できる逸品です！

他にもいっぱい！  
矢掛の自慢！



アスパラガス



あらかし 愛宕梨



ロザリオ・ピアンコ



あまのり 苺 章姫



柚べし



や かげ ちょう  
**矢掛町**  
**暮らしの**  
**便利マップ**



Interview no.1

No.1

# 仕事・子育て・住宅環境…若者とお年寄りが共に暮らし、 みんなで育てるコンパクトシティ、それが矢掛町



やかげ町並み案内人の会  
会長に就任

三村 泰裕 さん  
三村 香保里 さん

平成27年移住：新規創業

平成27年5月に井原市美星町から移住。  
矢掛商店街に三村鍼灸院を新規創業。  
泰裕さんは、「やかげ町並み案内人の会」の  
会長にも就任し、地域の活動に積極的に参加し  
ている。

## 矢掛町を移住先にしようと思ったきっかけは？

大阪に住んでいた時に妻が体調を崩し、私も定年を迎えていたこともあり、療養も兼ねて実家のある美星に戻っていました。

もともと妻が鍼灸師としての仕事をしており、小学校の同窓会で再会した恩師に「一度うちの家に往診に来てほしい」と依頼を受け、度々矢掛に行くようになりました。

先生の口コミによってご近所さんにも広まり、まわりの方の治療もするようになりました。そうしているうちに、この土地に腰を落ち着けてみようかという気持ちになり、矢掛での新規創業に踏み切りました。

一番のきっかけは小学校時代の恩師との縁です。

## 移住するまでの流れを教えてください。

移住するにあたって何軒か見て回って、移住のきっかけともなった恩師の知り合いが所有する空き家を紹介していただきました（2軒隣）。

駐車場として使用できる土地があり、鍼灸院をやりながら、2人で住むには十分な物件だと思い、決めました。

今は妻の実家と矢掛を行き来しながら、田舎暮らしを楽しんでいます。

## 矢掛町の住み心地はどうですか？

「コンパクトシティ」なので、年をとってからどう動けるかと考えると矢掛は暮らしやすいと感じました。

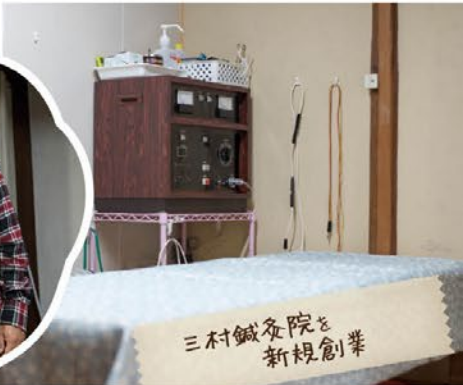
病気をして大阪の病院にも通っていたからわかりますが、矢掛病院の医療レベルが高くて驚きました。岡大や川大から先生が来てくれるから安心だし、待ち時間も少ないですよ。

## これから移住する人へのメッセージをお願いします。

田舎で暮らすということは、人との距離感が近くなるということです。矢掛には親切な人がたくさん住んでいるので、ご近所付き合いを楽しんでほしいです。

また若い世代だけではなく、お年寄りも住みやすい町ということを感じてもらえると思います。

親切な人がたくさん  
住んでいるので  
ご近所付き合いを  
楽しんでほしいです。



三村鍼灸院を  
新規創業

# 程よい田舎という言葉がピッタリで、 来たことが無いのに、どこか懐かしさを感じる町



井上 聡 さん  
井上 三和  
アントワネット さん

平成28年移住：新規就農

平成28年3月に新規就農希望で  
京都府から移住。  
平成29年4月からの実務研修を修了し、  
アスパラガス農家として就農。

## 矢掛町を移住先にしようと思ったきっかけは？

結婚した当初から自然の多いところに移住して子育てをしたいという思いがあり、島根や鳥取の移住候補地を見て回りました。ある町の大自然に魅力を感じて住む家を探しましたが、半年待っても良い物件が見つかりませんでした。

そこで、まだ一度も行ったことがなかった岡山の話も聞いてみようとして大阪にある岡山県移住相談窓口を尋ねた際に、窓口の方が「矢掛町がいいですよ」と勧めてくださいました。

初めて家族で訪れた矢掛町は大雨であいにくの天気でしたが、町を案内してくれた役場の方がとても親切で好印象でした。

先輩移住者にも合わせていただき移住して良かったという話も聞かせてもらいました。

さらに一番大きかったのはすぐに住める物件が見つかったことと、とても優しい大家さん家族と出会えたことです。

## 移住するまでの流れを教えてください。

移住前は京都で行政書士事務所を運営していました。行政とお客様との間に立つ仕事で、やりがいにはありましたが、ストレスも感じていました。

結婚した当初から自然の多いところに移住して子育てをしたいという妻と共通の思いがあり、移住の夢を叶えるなら子供が小さい今が良いタイミングだと思い移住先を探し始めました。

移住先では自然にかかわる仕事がしたいと考えていたため、各地の移住相談では就農を希望していることを伝えましたが、どこの地域も就農については腰が重い状態でした。

しかし矢掛町ではとても親身になって話を聞いてくださいました。

矢掛町の研修制度では梨、ブドウとアスパラガスがあると聞き、妻と色々考えた結果アスパラガスを選択しました。

## これから移住する人へのメッセージをお願いします。

とにかく色々な場所を見て、地域の方の話を聞いてみてください。…でもずっと決めかねていたら大切な時間をどんどん失うので、思い切ってフィーリングで決断することも大事だと思います。

矢掛町は住みやすく移住してとても良かったと感じています。ぜひ候補の一つにあげてください。

周囲の人がとても親切  
家族ぐるみでBBQ会など  
「ママ友ならぬ家族友」の  
繋がりができていきました。



研修制度を  
利用して就農しました

## コンパクトな町に温かい地域の人々、 仕事・子育て・起業... 夢や希望がすべて叶えられた町



### フジタマリ さん(姉)

平成29年移住：木工作家

平成29年12月に岐阜県から移住。  
自身は木工作家、ご主人は彫刻家として活躍中。

### 藤田 恵莉奈 さん(妹)

令和3年移住：新規創業

令和3年1月に大阪府から移住。  
令和3年3月、矢掛商店街にギャラリーカフェ「ときとま」をオープン。  
季節のドリンクや手作りスイーツを提供するほか、姉・マリさんのギャラリーを併設。

#### 矢掛町を移住先にしようと思ったきっかけは？

姉：彫刻家の夫から、あるイベントで矢掛町の石材会社の方と意気投合し「その会社で働きたい」と相談されたことがきっかけです。ですので、多くの移住候補地を見て回ったとか、移住に向けた検討・準備を入念に行ったとか等は全くなく、突然“移住”が決まった感じです(笑)。ただ、独身時代も引っ越しの経験が多かったので、岡山に移住することについてあまり抵抗を感じることはなく、すぐに同意しました。近隣の市町村への移住も検討しましたが、矢掛町が住みやすいと感じ矢掛町を選びました。

妹：私は、姉家族が矢掛町に移住して『ギャラリーカフェ』の開業を構想するようになり声をかけてもらったのがきっかけです。



お店では、ほんと落ち着けるひと時、木の作品、その空間を楽しんでいただけだと  
思います。



#### 移住するまでの流れを教えてください。

姉：岡山県への移住は決まったものの、当時、岡山県に対する知識はほとんどありませんでした。夫の勤務先が矢掛町だったので、まず矢掛町役場に相談しました。その後、お試し住宅も使用しながら、矢掛町を肌で感じ、住居や工房探し・起業の相談等を行いました。地元の方の紹介から、工房として活用できる物件が見つかり、移住後すぐに制作活動をスタートすることができました。また、木工作家として独立した頃から、いつか自分の作品を見てもらえるスペースを作りたいという夢を持っていました。物件探しを進める中で、矢掛商店街に面したある物件が気に入りました。そこで、お菓子作りが得意な妹とのギャラリーカフェの開業を考えるようになり、当時大阪に住んでいた妹に相談しました。

妹：話を聞いたときは驚きましたが、ちょうど何か新しいことにチャレンジしたいと考えていたこともあり快諾しました。お店の開業に当たっては、大阪で会社勤めをしながら必要な許可取得の準備等を行いました。また、定期的に矢掛町に通い、お試し住宅も活用しながらみんなで店舗への改修等の準備を進めました。

お試し住宅は、安価で使用でき、実際に地域内での生活を体験できるので、買い物や移動の利便性など周りの環境を知るには最適だと思います。





お店などがギュッと集まって暮らしやすい、地域の方も優しくてみんな親切です。



### ギャラリーカフェのオープンについて

建物の改修に当たっては、地元の工務店に依頼し、町の空き家関連補助金を活用しました。その中で、できるだけ建物の良さを活かしたいと思い、元々使われていた古材を天井や建具などに活用しています。そのほか、自分たちで壁の漆喰を塗ったり古材を使ってテーブルを作ったりと、できることは自分たちで行い、古いものと新しいものがうまく融合するよう楽しみながらリノベーションしました。

木作品については、使うこともできてオブジェとしても楽しんでもらえるものをコンセプトに制作しています。木の持つ自然の色味や異なる木目を活かした作品が多いです。

スイーツは、コーヒーとのバランスやランチ後でも食べられるよう、甘さを意識して作っています。メニューについては、せっかく岡山・矢掛でお店を開くのであれば、できるだけ岡山県産のものを使って作ろうと試行錯誤を繰り返しています。

### これから移住する人へメッセージをお願いします。

迷っているなら、とりあえず行動を起こしてみることをおすすめします。「いつかは」と思っているなら「今」がその時かもしれません。また、自分に合った場所・地域を見つけるには、実際に周りの環境等を知ることが重要だと思います。

地域を盛り上げようと尽力する方々とも知り合うことができ、あっという間に矢掛町が好きになっていました。

### 矢掛町の住み心地はどうか？

姉：矢掛町は、お店や施設などがコンパクトに集まっていて暮らしやすいと思います。また、保育施設のほか子育て支援センターもあり、子育て支援策などもとても充実していて、買い物も子育てもしやすい町だと思います。

妹：矢掛町は宿場町で、地域外の人に対してもオープンなところが良いと思います。また、皆さん優しくとても親切です。近所の方が野菜を持って来てくれることもあり、いつも気にかけてくれています。

お店では、姉のギャラリーを含めて空間をゆっくりと楽しんでいただき、このお店を通じて矢掛町を知っていただくひとつのきっかけになればと思います。



# 移住STEP

## STEP1 情報を集める

住まいのことや仕事のことなど、気になる情報を集めましょう。もし分からないことがあれば、矢掛町役場 産業観光課まで気軽に相談、お問い合わせください。

### インターネットでチェック

#### 矢掛町移住支援サイト

<http://www.town.yakage.okayama.jp/ijyu/>

#### 矢掛町公式ホームページ

<http://www.town.yakage.okayama.jp/>

### 資料請求・お問い合わせ

#### 矢掛町 産業観光課

〒714-1297 岡山県小田郡矢掛町矢掛3018番地

TEL 0866-82-1016



矢掛町移住支援サイト



矢掛町公式ホームページ



## STEP2 現地を下見する

収集した情報を自分で確認し、土地・地域の環境雰囲気をつかむためにも、現地を下見してみましょう。

### 矢掛町アクセス (→裏表紙)

#### お車で…

- 山陽自動車道鴨方ICから約20分
- 山陽自動車道玉島ICから約25分
- 山陽自動車道笠岡ICから約30分
- JR倉敷駅から約35分 ・JR新倉敷駅から約25分

#### 井原線で…

- JR岡山駅から(伯備線に乗りし清音駅乗換) 矢掛駅まで約50分
- JR福山駅から(福塩線に乗りし神辺駅乗換) 矢掛駅まで約50分



## STEP3 住まいを探す

移住後の住まいについて考えましょう。矢掛町では、新たに住宅を建築する方や中古住宅等を改修する方に向けた助成金制度を設け、サポートしています。

### 移住サポート (→10ページ)

- 矢掛町空き家改修補助金
- 矢掛町定住促進助成金制度 など



## STEP4 仕事を探す

充実した矢掛での生活を営むためには、安定した仕事が必要です。矢掛町では町外から優良企業を誘致して雇用促進を進めています。また、矢掛町内に住所を有する方を対象に相談会を開催しています。

### ハローワーク笠岡出張相談 in 矢掛

毎月第2・第4金曜日

10:00 ~ 15:00 (12:00 ~ 13:00を除く)

会場：矢掛町役場(岡山県小田郡矢掛町矢掛3018)

### 新規創業サポート (→10ページ)

- 矢掛町空き家活用新規創業支援事業補助金
- 備中西商工会

## STEP5 移住する

移住が決まったら、引っ越しや転入手続きを進めていきましょう。

## STEP6 地域に溶け込む

ようこそ矢掛町へ!

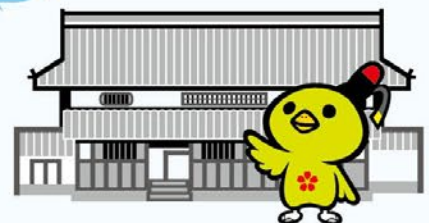
引っ越しが完了したら、今日から矢掛での生活の始まりです。まずはご近所への挨拶をされてはいかがでしょうか。ご近所さんとのいい関係性が快適な移住生活につながります。また地域の行事などの積極的に参加することで、地域のルールを知ったり、地域の人々との繋がりが生まれ、それが新しい生活の基盤となるはずですよ。

### 様々なイベント (→2ページ)

- 矢掛の宿場まつり 大名行列
- 矢掛本陣マラソン大会 など



お気軽に  
お問い合わせ  
ください!



※イベント、行事等は令和4年4月1日現在のものです。

# 主な移住・定住支援制度



## 住居支援

### 空き家・空き農地・空き地バンク

空き家・空き農地・空き地所有者と利用希望者をマッチング

### 矢掛町空き家改修補助金<sup>(※)</sup>

補助対象経費の1/2以内、補助上限額100万円

### 矢掛町定住促進助成金

助成対象経費の1/10以内、助成上限額120万円  
入居世帯が三世帯以上の場合、30万円を上乗せ

### 矢掛町住宅リフォーム補助金<sup>(※)</sup>

補助対象経費の1/10以内、補助上限額40万円

<sup>(※)</sup>併用はできません。

## 起業創業支援

### 矢掛町空き家活用

### 新規創業支援事業補助金

町内の空き家を利用して新規創業する場合の費用の一部を補助

補助対象経費の1/2以内、補助上限額200万円

## 子育て支援

### 子ども医療費助成制度

18歳までの子どもの保険診療にかかる医療費の自己負担分を助成

### 誕生祝金支給事業

第1子10万円、第2子20万円、第3子以降30万円の祝金を支給

### 入学祝金支給事業

小学校入学祝金 児童1人につき 3万円  
中学校及び中等教育学校入学祝金 生徒1人につき 5万円

### 保育園・認定こども園保育料無料

### 妊婦健診支援助成

出産準備のための経済的支援 5万円

### 妊産婦医療費助成、産後ケア事業、

予防接種費補助(インフルエンザ、おたふくかぜ)

育児相談(月1回) など

### 妊娠・子育て相談ステーションおひさま

妊娠届の面接時に、個別の状況を踏まえ、妊娠・子育て支援プラン(おひさまプラン)を作成。また、ちょっとした疑問や不安なことなど、専門スタッフがお話を伺います。

注) 支援制度は令和4年度現在です。令和5年度以降、変更の可能性があります。

移住に関する  
よくある質問

## 移住 Q&A



### Q. 移住に向けて田舎暮らしを体験してみたいのですが？

A. 矢掛町では、一定期間町内での生活を体験できる移住定住お試し住宅があります。矢掛町への移住を検討されている方を対象として、10日以内で使用できます。

### Q. どのような人が移住していますか？

A. ご家族で移住されている方、定年後にご夫婦で移住されている方、新規就農で単身またはご家族で移住されている方など、様々な方が移住されています。

### Q. 空き家の家賃はどのくらいですか？

A. 概ね月3万～5万円程度の物件が多い状況です。空き家の立地や程度等によって異なります。

### Q. 矢掛町へ移住して就農したいと考えていますが？

A. 自分自身の努力と判断で自然を相手に生産活動を行う農業は、他産業にはない魅力ある素晴らしい職業ですが、思い立ってすぐ始められるものではなく、十分な準備と時間が必要です。就農する場合は、栽培技術の取得が必要であり、矢掛町では専門的な指導や研修などが受けられ、農地探しや事務手続き等についてサポートします。



### 交通アクセス Access



#### 東京から

##### 飛行機

羽田空港▶岡山空港(飛行機 約1時間15分)  
岡山空港▶矢掛(車 約1時間)

##### 新幹線

JR東京駅▶JR岡山駅(新幹線 約3時間30分)  
JR岡山駅▶矢掛(JR、井原鉄道 約50分)

#### 岡山から

##### 鉄道

JR岡山駅▶清音駅(JR 約25分)  
清音駅▶矢掛(井原鉄道 約20分)

#### 大阪から

##### 新幹線

JR新大阪駅▶JR岡山駅(新幹線 約45分)  
JR岡山駅▶矢掛(JR、井原鉄道 約50分)

##### 自動車

大阪▶矢掛(高速道路 約3時間)

##### 自動車

岡山▶矢掛(約1時間)

### 矢掛データ Data



令和4年10月1日現在

総人口 **13,486人**  
男性:6,497人 女性:6,989人

世帯数 **5,440世帯**

総面積 **90.62km<sup>2</sup>**

可住地面積 **32.52km<sup>2</sup>**

可住地面積割合 **35.9%**

最高気温 **36.8℃**

最低気温 **-3.3℃**

## 矢掛町 産業観光課

〒714-1297 岡山県小田郡矢掛町矢掛3018番地  
TEL. 0866-82-1016 / FAX. 0866-82-9061  
HP. <http://www.town.yakage.okayama.jp>

町情報  
矢掛町公式  
ホームページ



定住支援  
矢掛町移住支援サイト  
-YAKAGE LIFE-



観光情報  
やかげ観光ネット

